

東京おすすめ紙芝居マラソン報告



1F 図書館ホール。最前列にはお子様用のマットを用意



実演を待つ自主グループメンバー

連続講座修了生による自主サークルが集い、紙芝居を次々と実演する「東京おすすめ紙芝居マラソン」の第2回を開催しました。今年は板橋区中央図書館が場所をご提供くださり、どんな方でも出入り自由で、開放的な空間での発表会。ポロニーヤとも親交の深い板橋区中央図書館では、世界の絵本の他、数多くの紙芝居も取り揃えており、会場には「紙芝居文化の会のおすすめ紙芝居」をほぼ全て展示していただきました。メンバーが実演した紙芝居をその場で借りていった小さなお子さん、プログラムを見て覗いてくださる図書館常連のお客様もいました。用意していた席では足らず、午後からは席数を増やすという嬉しいひと幕もありました。

今年は昨年参加したグループ「バッパーセブンおはなし文庫」「ドルチェ・パーチェ」「プエルタ・2022」に加えて昨年の連続講座で誕生した「紙芝居でこんにちは」が初参加となりました。どのグループも定期的に勉強会を行っており、時には文化の会の運営委員を招いてアドバイスをもらいます。今回の発表会でもその勉強の成果が十二分に発揮され、「声がいい」「引き込まれる」などその場でも感想をいただきました。今年は23作品中、4作品が大型紙芝居。同じ紙芝居でも迫力が違いました。板橋区中央図書館の田崎さん、甲斐田さん、数々のご協力をありがとうございました。今年も快走！ 来年にたすきがつながりました。
(紙芝居文化の会事務局・大森美央・東京)

紙芝居文化の会 (IKAJA)

The International Kamishibai Association of Japan

日本独自の文化財である紙芝居は、新しい時代を迎えようとしています。今、大切なのは、優れた紙芝居作品が優れた演じ手によって演じられ、日本はもとより世界中に共感の輪が広がっていくことです。紙芝居を愛する人、興味のある人、演じたい人など、さまざまな人が国境を越えて出会い、交流する場が「紙芝居文化の会」です。文化としての紙芝居を研究し、学び合い、世界中に根付かせていきたいと思えます。

○国内・海外事務局 | 〒181-0001 東京都三鷹市井の頭3-32-15-1F 寺小屋内 | 事務局専用 tel/fax 0422-49-8990 | e-mail : kamishibai@ybb.ne.jp

○紙芝居文化の会ホームページ <https://www.kamishibai-ikaja.com/> | 会則と入会案内(日本語版・英語版)を、このホームページからダウンロードすることができます。

○表紙イラスト | 田畑精一『ロボット・カミイ』より ○フォーマットデザイン | 谷口広樹

紙芝居文化の会会報 44号 2024年12月発行 定価500円